

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科					
科目名称	保育実習Ⅱ				授業形態	実習				
科目コード	750104	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	西田 雅美								ICT活用	○
授業概要	本授業の目的は、現代の保育所の保育上の様々な課題や乳幼児とその家族に対して保育所の保育士のかかわり方についての理解を深め、保育士としての援助技術をさらに高めることである。 実習体験を通して、学ぶとともに、保育士になるという自覚や子ども観・保育観の確立並びに自己の課題を明確にすることを目指す。 そのために本実習では、保育実習Ⅰにおいて経験した実習に加えて、新たに大学で学んだ講義及び演習等の成果を生かしながら、乳幼児の発育状況に応じたねらいの設定、保育内容の選択、保育方法の決定など、より深く理解していく。									
関連する科目	「保育実習ⅠA」を事前に、「保育実習指導Ⅱ」を同時に受講すること。履修後は「教職実践演習（幼）」を履修することが望ましい。									
授業の進め方 と方法	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。									
授業の到達目標	1. 子どもやクラスの実態を把握し、指導案を立案して指導を展開し、自らの指導上の課題を明らかにする。 2. 特別保育事業や子育て支援事業に実際に参加し、その意義や役割について理解する。 3. 保育の意義や課題を自覚し、保育士として自分を見つめなおす。									
学位授与の方針 （DP）との関連	2. 汎用的技能を応用し活用する能力-（1）／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-（2）／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-（1）									
授業時間外学習【予習】	〈予習〉 保育実習ⅠAで明らかになった課題の解決に向け、積極的に自己研鑽に励むこと（60分程度）。									
授業時間外学習【復習】	〈復習〉 これまでの実習全てを振り返り、自己分析を積極的に行うこと、保育士としての知識・技術を高める努力をすること（60分程度）。									
課題に対する フィードバック	実習園からの評価は自己評価と照らし合わせて伝える。また、実習日誌は評価後、返却する。									
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する 1)実習園からの評価85点 2)実習日誌15点									
テキスト	「保育実習の手引き」「実習日誌・指導計画案の書き方」（南九州大学人間発達学部で作成）									
参考書	1. 保育実習日誌 2. 保育実習の手引き 3. 保育所保育指針解説書 4. 実習日誌・指導計画案の書き方等配布資料									
備考										